

市制施行30周年記念事業

第十五回企画展

写真で見る 久喜市 30年 のあゆみ



西口駅前広場



市制施行記念式典



市内循環バス



清久工業団地



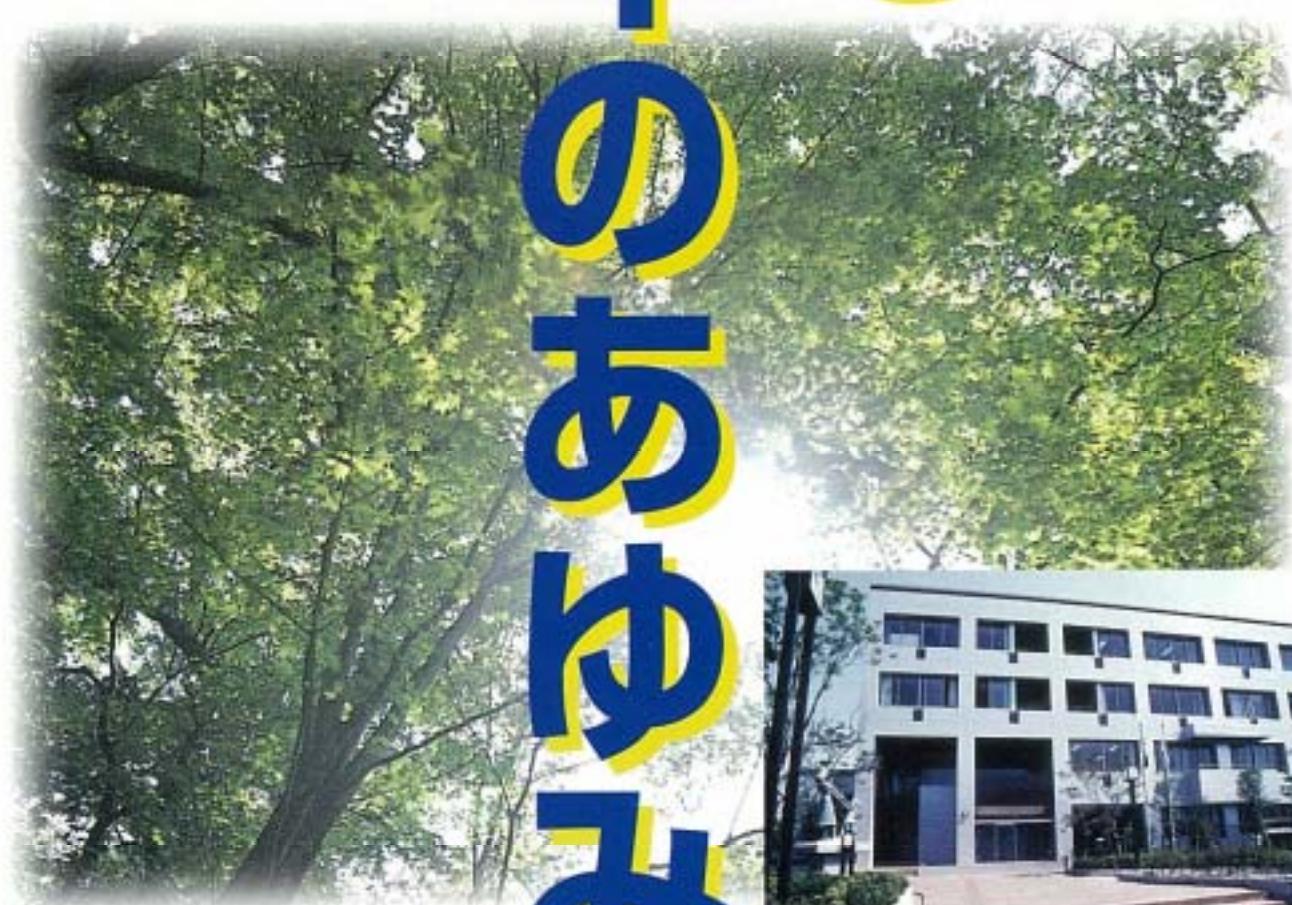
保健センター



久喜総合文化会館



大相撲久喜場所



中央公民館

久喜市公文書館

平成13年8月21日(火)～10月4日(木)

「写真で見る久喜市30年のあゆみ」を開催するにあたって

久喜市公文書館は、「歴史資料として重要な市の公文書その他の記録」の保存と活用を目的として平成5年10月に開館しました。公文書館では、公文書等の収集、整理、保存のほかに公文書館を多くの市民の皆様に利用していただくため、企画展や常設展を開催しております。

久喜市は、今年市制施行30周年を迎えます。昭和46年10月1日に、埼玉県下32番目、全国で600番目の市として誕生しました。昭和46年当時、3万5千人程でした人口も、現在では約7万3千人まで増加しました。この30年間には、久喜菖蒲工業団地や清久工業団地の造成、久喜駅西口の再開発、総合文化会館の開館や東京理科大学の開学等多くのことがありました。

この度、15回目を迎える企画展としまして市制施行30周年記念事業「写真で見る久喜市30年のあゆみ」を開催し、久喜市の市制施行から今日までの歴史を、写真資料を中心に分野別に紹介することにしました。展示のスペースの関係もあり、久喜市の30年の歴史を全て紹介することはできませんが、この30年間に久喜市でどのような出来事があったのか再認識していただく機会となれば幸いです。

平成13年8月

久喜市長 田 中 暉 二



旧市役所



現市役所

行政



榎本善兵衛市長
(昭和46年～昭和52年)



市制施行記念式典
昭和46年 記念式典が、久喜中学校体育館で行われました。



市民の木・市民の花の制定
昭和49年 市制施行3周年を記念して制定されました。



高川義光市長
(昭和52年～昭和56年)



新庁舎開庁
昭和55年 9月8日新庁舎の開庁式が玄関前で行われ、記念植樹も行われました。



県利根広域行政推進協議会
昭和56年 利根広域16市町村で、広域行政推進のため設立されました。



坂本友雄市長
(昭和56年～平成9年)



「人間尊重・平和都市」宣言
平成元年 久喜総合文化会館において、宣言記念のつどいが開かれました。



公文書館の開館
平成5年 公文書館が開館し、公文書公開制度が始まりました。



田中暉二市長
(平成9年～)



災害時相互応援協定の締結
平成11年 茨城県結城市と「災害時ににおける相互応援協定」を締結しました。



ISO 14001取得
平成11年 環境管理システムの国際標準規格であるISO14001の認証を取得しました。

都市整備



東北自動車道

昭和47年 東北自動車道の岩槻一宇都宮間が開通し、久喜インターチェンジが開設されました。



東停車場線

昭和49年 久喜都市計画道路である東停車場線が、駅東口から青毛・下早見線まで開通しました。



県道幸手久喜線の
オーバーブリッジ
昭和51年 鉄道と立体交差になりました。



再開発前の西口周辺



現駅前広場

久喜駅西口再開発事業は、昭和58年都市計画が決定され、平成2年、再開発ビル「サリア」が完成し、平成4年には、駅前広場も完成し終了しました。



「サリア」ビル



道路愛称標示板

平成2年 市内18路線に、道路愛称標示板を設置しました。



吉羽大橋

平成5年 青毛堀川に、ベンチや植栽等を設けた公園橋として、吉羽大橋が完成しました。



西停車場線

平成5年 西停車場線が、駅西口から中央公民館まで開通しました。

生活環境



吉羽浄水場

昭和47年 吉羽浄水場が完成しました。



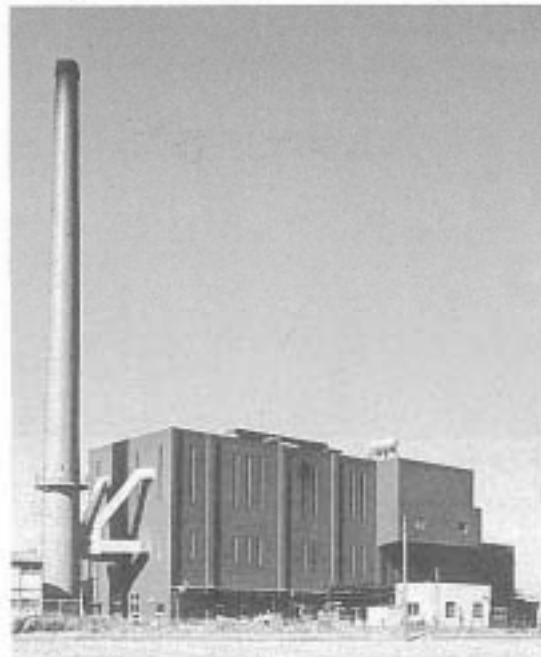
下水終末処理場

昭和49年 吉羽地区に久喜市下水終末処理場(後に県に移管)が完成しました。当時の下水普及率は、30%でした。



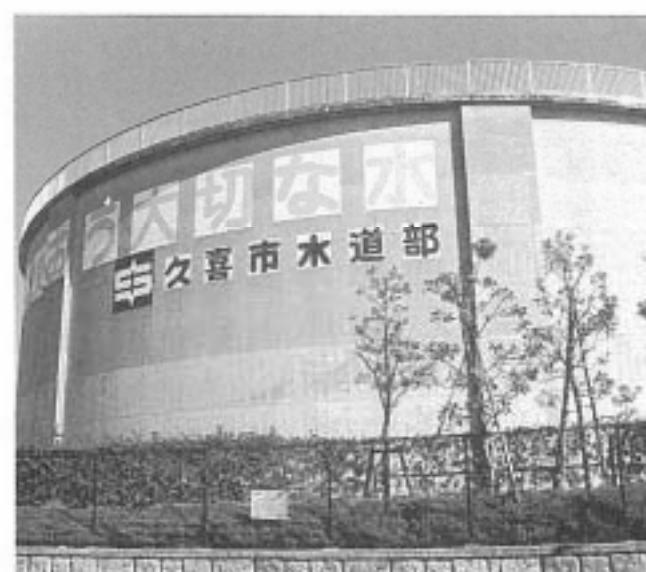
久喜地区消防組合

昭和51年 久喜鶴宮消防組合を改組し、菖蒲・栗橋町を加えて発足しました。



ごみ焼却炉

昭和55年 1日150tのごみが焼却可能な連続燃焼式ごみ焼却炉2号炉が完成しました。



本町浄水場

昭和57年 県営水道からの水を受け入れるため、完成した浄水場です。



資源ごみ回収

平成4年 資源として再生利用できるものの回収が始まりました。



市内循環バス

平成6年 市内の公共施設等をつなぐ、循環バスの運行が始まりました。



防災行政無線

平成6年 地震や台風等の災害情報をすばやく伝えることを目的に、市内75カ所に設置されました。



東口エレベーター

平成12年 高齢者や身体障害者等に配慮したまちづくりの一環として設置されました。

健康・福祉



福祉バス「ほほえみ」

昭和53年 各種福祉事業に使用される福祉バスの運行が開始されました。



老人福祉センター

昭和55年 老人福祉センターがオープンしました。翌56年から、巡回バスも運行しました。



加須保健所久喜支所

昭和56年 北青柳地内に開所しました。その後幸手保健所久喜支所と変更になりました。



福祉運動会

昭和56年 久喜市社会福祉協議会主催により、第1回福祉運動会が行われ、以後毎年開催されています。



いちょうの木共同作業所

昭和59年 授産施設「久喜市いちょうの木共同作業所」として開所しました。平成10年から、通所更生施設「久喜市いちょうの木」となりました。



保健センター

昭和61年 地域に密着した総合的な保健サービスと市民の自主的な保健活動の場としてオープンしました。



24時間巡回型ホームヘルプサービス

平成8年 これまで昼間のみであったホームヘルパーの派遣が24時間可能となりました。



ふれあいセンター久喜

平成10年 在宅高齢者や障害者の社会活動の促進、市民の相互交流、福祉の向上を図る場としてオープンしました。



偕楽荘

平成13年 昭和31年に建設された偕楽荘が老朽化したため、上清久に移転し、事業を開始しました。

産業・経済



昭和42年頃の河原井沼

約165.5ヘクタールの造成を、昭和43年から52年までの9カ年事業として完成しました。中央の池は、洪水調整池として利用されています。また、昭和52年、久喜菖蒲公園が開園しました。



久喜菖蒲工業団地



昭和46年の商店街

昭和46年 市制施行時の商店街の写真です。「祝 久喜市誕生」の横断幕が見えます。



清久工業団地

昭和49年から造成が開始され、昭和55年に完成しました。



勤労者体育センター

昭和59年 総合運動公園内に最初の運動施設としてオープンしました。



商工会館

昭和63年 商工会館が中央公民館北側にオープンしました。



れんげ祭り

平成元年 第1回「れんげ祭り」が所久喜地内のれんげ畑で行われ、以後毎年開催されています。



久喜わいん公方物語

平成4年 久喜市商工会では、市の特産のナシを原料にしたワインをつくりました。



ふるさと農園久喜

平成11年 農村と都市住民の交流の場として、農とのふれあいの中で余暇の充実、農地の保全を図る目的でオープンしました。

教育・文化



久喜東中学校

昭和51年 久喜中のマンモス化解消のため開校しました。昭和60年には太東中が開校しました。



学校給食

昭和52年 市内の小・中学校で、9月26日から開始されました。



青毛小学校

昭和55年 開校しました。ほかに、市制施行後、青葉小・本町小・東小・北小が開校しました。



県立久喜図書館

昭和55年 県内4番目の県立図書館として、下早見地内にオープンしました。



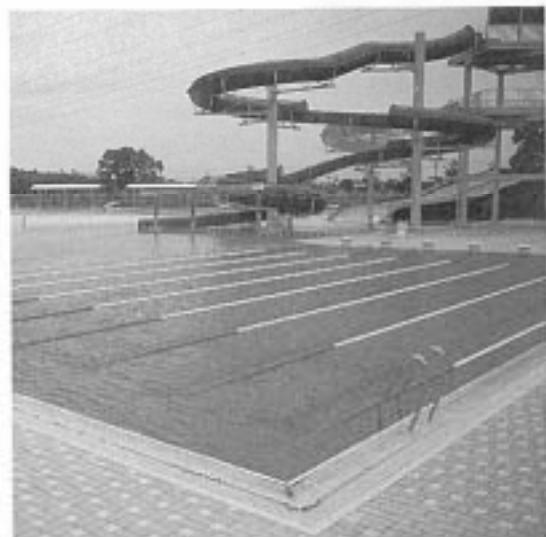
市立図書館

昭和62年 生涯学習の拠点として本の貸し出しや返却、検索などもコンピューターで迅速対応できる施設としてオープンしました。



久喜総合文化会館

昭和62年 教育文化の向上や住民のコミュニティ推進に役立つ多目的な機能を備えた複合施設としてオープンしました。



市民プール

平成2年 総合運動公園内に、流水プールや多目的プールなど、レジャー的要素の高いプールとしてオープンしました。



久喜市総合体育館

平成5年 総合運動公園内に完成しました。完成記念として、イトーヨーカドー対日立のバレー・ボールの記念試合が行われました。



東京理科大学

平成5年 県東部初の4年生大学として、下清久地内に東京理科大学経営学部が開学しました。

地域社会



江面農村センター

昭和53年 北青柳地内に建設され、南公民館としても利用されています。



第1回青少年のつどい

昭和53年 青少年のつどい実行委員会と久喜市青少年団体連絡協議会の主催で行われました。



高齢者大学

昭和54年 県内でも珍しい4年生大学として開設されました。58年には校歌もできました。



第1回市内一周駅伝

昭和56年 市制施行10周年を記念して、5区間、19.6kmで行われました。



久喜市青少年洋上研修

昭和57年 青少年健全育成事業の一環として、沖縄を訪問しました。



市民まつり

昭和61年 いちょう祭り・商工祭(産業祭)が一緒になって、市民まつりとなりました。



児童センター

平成2年 5月5日の子どもの日に、市立図書館の隣にオープンしました。



中央公民館

平成3年 旧市役所を利用していた中央公民館が、鉄筋4階建の新しい建物としてオープンしました。



清久コミュニティセンター

平成13年 地域コミュニティ活動の集会施設と生涯学習施設である西公民館の複合施設としてオープンしました。

その他の出来事



青葉団地入居開始

昭和49年 日本住宅公団の久喜青葉団地の入居が始まりました。



皇太子殿下

県園芸試験場等を視察
昭和52年 皇太子殿下(現天皇陛下)が、県園芸試験場と久喜菖蒲工業団地を視察されました。



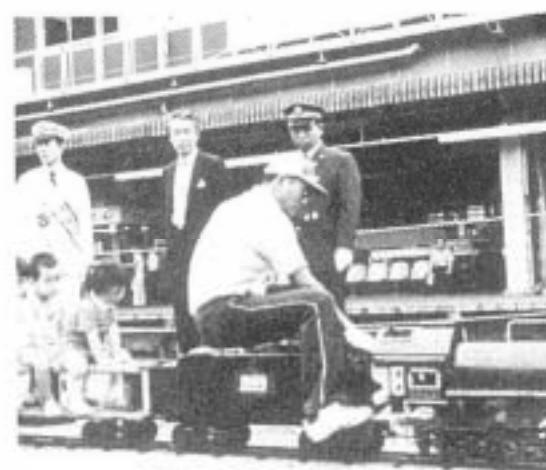
久喜の山車参加

昭和56年 明治神宮外苑絵画館前の広場で行われた「日本の祭り」に参加しました。



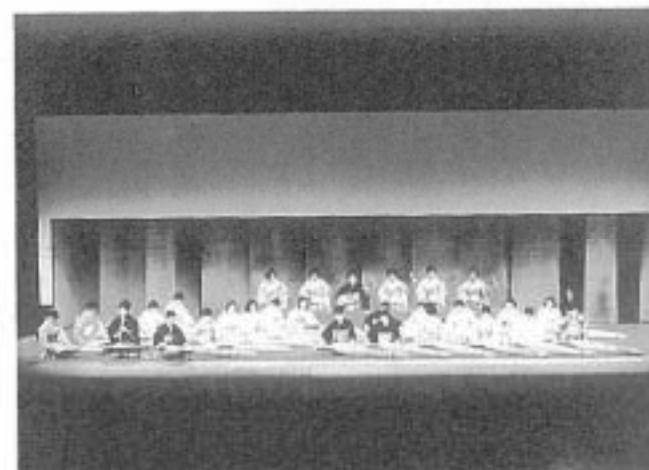
新幹線開通

昭和57年 東北新幹線(盛岡一大宮間)が開通しました。



久喜駅100年祭

昭和60年 明治18年に開業した久喜駅が100年を迎え、久喜駅西口構内等で、「久喜駅100年祭」が行われました。



国民文化祭

平成元年 第4回国民文化祭として、「邦楽・邦舞さきたまの祭典」が開かれました。



NHK公開番組

平成3年 市制施行20周年記念事業として「ふるさと民謡広場」の公開番組がありました。



大相撲久喜場所

平成7年 大相撲春巡業の久喜場所が、総合体育館で行われました。



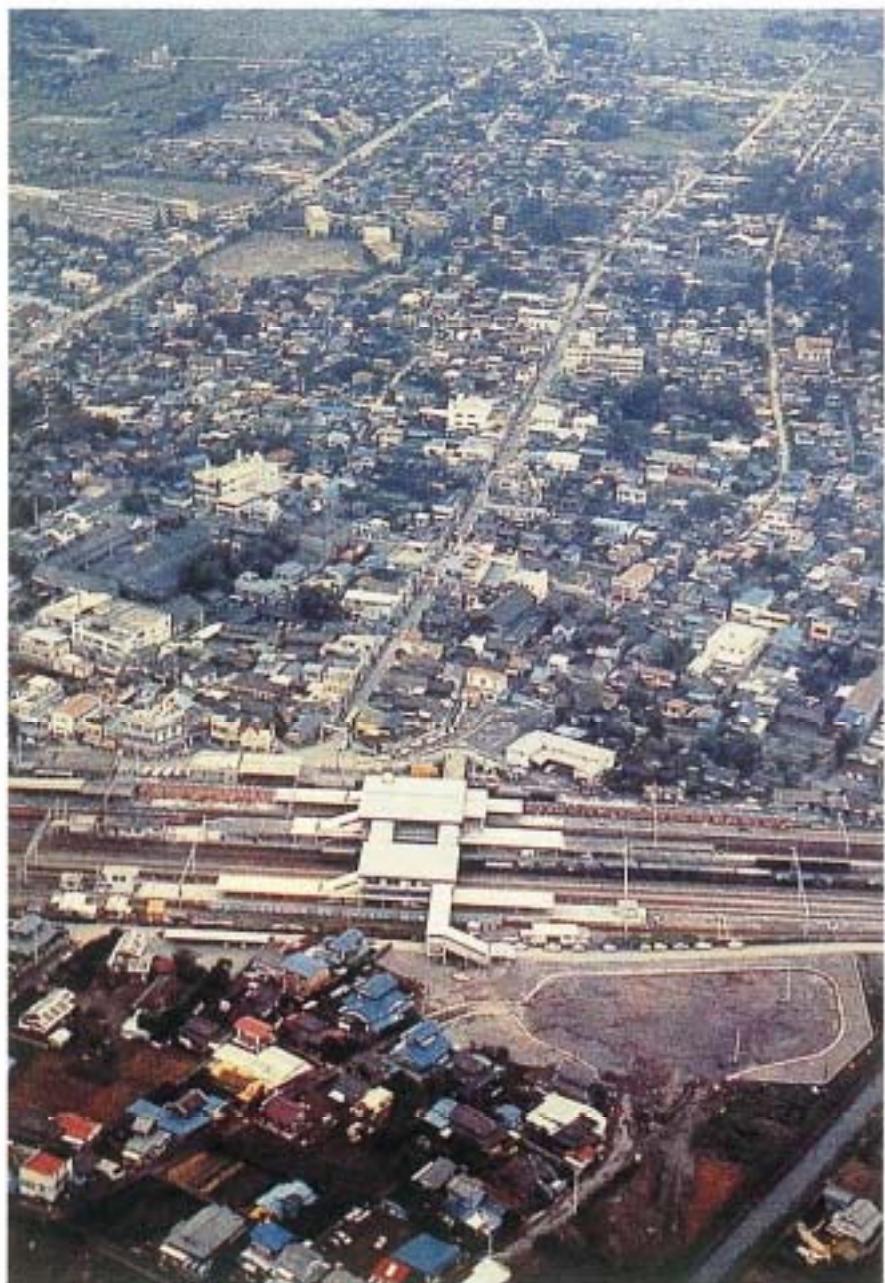
国体会場に

平成16年開催される国体のバドミントン会場に、久喜市が決定しました。

久喜市30年のあゆみ

昭和46年	市制施行に伴い、久喜市が誕生 東口駅前広場完成	平成元年	久喜地区消防組合新庁舎完成 第1回れんげ祭り開催
47年	吉羽浄水場完成 東北自動車道開通	2年	「人間尊重・平和都市」宣言 第4回国民文化祭開催
49年	東停車場線開通 本町小学校・青葉小学校開校 久喜市下水終末処理場完成 青葉団地の入居開始 清久工業団地造成工事開始 市民の木・市民の花の制定	3年	市内18路線に道路愛称標示板設置 衛生組合「粗大ゴミ処理施設」完成 児童センターオープン 市民プールオープン 西口再開発ビル「サリア」オープン
50年	市立中央幼稚園開園	4年	中央公民館オープン NHK公開番組「ふるさと民謡広場」
51年	県道幸手久喜線オーバーブリッジ完成 久喜東中学校開校 久喜地区消防組合発足	5年	市制施行20周年記念式典 西口駅前広場完成 勤労福祉センターオープン 「久喜わいん公方物語」販売開始
52年	皇太子殿下 久喜市内を視察 人口5万人超える 学校給食開始 久喜菖蒲工業団地造成完了 曷川義光市長就任	6年	人口7万人超える 資源ごみの分別収集開始 東京理科大学久喜キャンパス開校 吉羽大橋完成
53年	江面農村センター完成 第1回青少年のつどい 福祉バス「ほほえみ」運行開始	7年	久喜市総合体育館オープン 公文書館オープン 西停車場線開通
54年	高齢者大学開校	8年	市内循環バス運行開始 防災行政無線開始
55年	青毛小学校開校 県立久喜図書館開館 ごみ焼却炉2号炉完成 老人福祉センター開所	9年	東口自転車駐輪場オープン プラスチック類の分別収集開始
56年	新庁舎完成 加須保健所久喜支所開所 第1回福祉運動会	10年	久喜北小学校開校 大相撲春巡業久喜場所開催
	県利根広域行政推進協議会設立 久喜の山車「日本の祭り」に参加	11年	市民大学開校 けやきの木共同作業所オープン
	坂本友雄市長就任 第1回市内一周駅伝	12年	東公民館開館 清久西池(市営釣り場)オープン
57年	東北新幹線、大宮・盛岡間開通 本町浄水場完成 第1回青少年洋上研修	13年	24時間巡回型ホームヘルプサービス開始 市営第1・第2駐車場オープン 田中暄二市長就任 インターネットホームページ開設
58年	久喜市高齢者事業団発足 久喜東小学校開校		市長への手紙・FAX・Eメール開始
59年	いちょうの木共同作業所開所 久喜市勤労者体育センターオープン		ふれあいセンター久喜オープン
60年	太東中学校開校 久喜駅100年祭		公共施設相互利用スタート
61年	保健センターオープン 第1回市民まつり		市民懇談会開催
62年	清久大池(市営釣り場)オープン 久喜総合文化会館オープン 市立図書館オープン		子ども議会開催 キャッチフレーズ(いいひといいまちいきいき久喜)決定
63年	久喜市ディーサービスセンターの開設 商工会館オープン 第1回市民音楽祭		ふるさと農園久喜開所 「いいひといいまちいきいき講座」開始 結城市と災害時相互応援協定締結 ISO14001取得
			東口エレベーター・エスカレーター完成 子ども芸術祭開催 新偕楽荘オープン 西口エスカレーター完成 清久コミュニティセンターオープン

太字は今回の展示に関連のある事項です。



市制施行(昭和46年)頃の駅周辺



平成11年頃の駅周辺

公文書館利用案内

- ◆開館時間 9:00~17:00
- ◆休館日 土曜日・日曜日・国民の休日・年末年始
(企画展の開催期間中は、日曜日も観覧できます)
- ◆交通案内 J R 宇都宮線・東武伊勢崎線
久喜駅西口下車徒歩17分（市役所西側）